

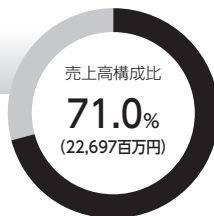
## 事業別の概況

### 電池事業

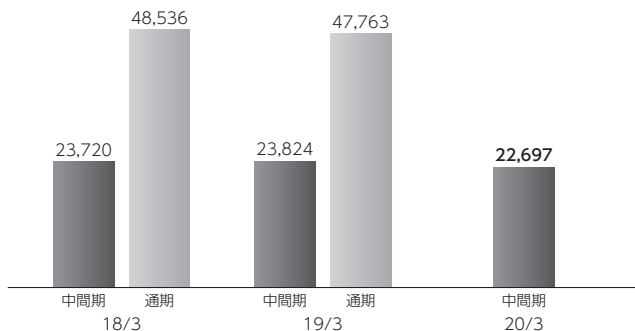
電池事業は工業用途向けが堅調に推移し、併せて設備関連ビジネスも増加したものの、市販用途向け電池が減少したことにより、前年同期を下回りました。

製品別につきましては、ニッケル水素電池は、工業用途向けが堅調に推移したものの、国内外の市販用途向けが減少したことにより、前年同期並みとなりました。アルカリ乾電池は、セットインなどの工業用途向けが堅調に推移しましたが、国内外の市販用途向けが減少したことにより、前年同期を下回りました。リチウム電池は、国内のセキュリティ・スマートメータ用途向けが堅調に推移したものの、国内外の住警器用途向けが減少したことにより、前年同期並みとなりました。設備関連ビジネスは、設備需要が堅調に推移しました。

その結果、当事業全体の売上高は、前年同期に比べ11億26百万円減の226億97百万円となりました。



売上高 単位:百万円

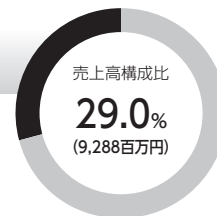


### 電子事業

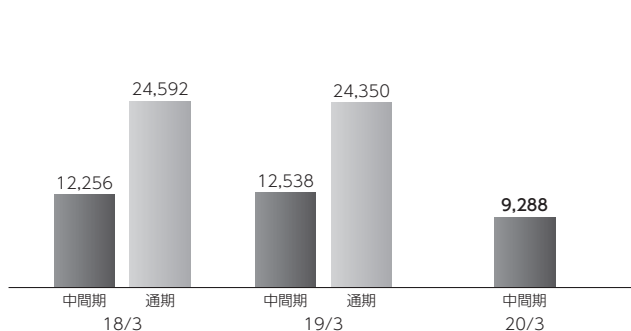
電子事業は前期に実施した海外製造子会社の閉鎖に伴う液晶ディスプレイ用信号処理モジュールの減少やDC-DCパワーモジュール、スイッチング電源などがいずれも減少したことに加え電子事業の一部の事業譲渡に伴う売上減により、前年同期を下回りました。

製品別につきましては、DC-DCパワーモジュールは、サーバ・ストレージ用途向けが減少したことにより、前年同期を下回りました。液晶ディスプレイ用信号処理モジュールは、タブレット用途向けが堅調に推移したものの海外製造子会社の閉鎖の影響や大型液晶用途向けなどが減少したことにより、前年同期を下回りました。スイッチング電源は、半導体・液晶製造装置用途向けが減少したことにより、前年同期を下回りました。トナーは、市場在庫の影響や納入時期延伸により、前年同期を下回りました。

その結果、当事業全体の売上高は、前年同期に比べ32億50百万円減の92億88百万円となりました。



売上高 単位:百万円



FUJITSUアルカリ乾電池



FUJITSU充電式電池



ニッケル水素電池



リチウム電池



通信機器バックアップ用途向け蓄電システム



産業機器用途向け電源